

## 普及現地情報



発信年月日：令和5年(2023年)3月7日

所属名：湖東農産普及課

番号：F22017

部門分類：640

発信者名：和田、富岡

### 基盤整備に向けた愛荘町長野西集落での研修会開催

愛荘町西部地区で計画されている基盤整備事業の実施に向けて、令和5年2月25日に地権者の意識向上を目的に長野西区と地元農業組合など3者共催で研修会が開催されました。

愛荘町西部地区（長野西、長野東、<sup>どどまち</sup>百々町、川原）は一部を除いて基盤整備ができておらず、「このままでは農地が守れない」と長野西区役員が中心となり、令和元年から話し合いをはじめ、年末には実施への仮同意説明会を開催されました。しかし、周辺集落も併せて基盤整備を進めることとなり、同意に時間を要し、地権者の意識も下がってきました。そこで地権者の意識を高めるため研修会を開催したいと当課に相談があり、講師選定から研修会開催まで支援を行いました。

研修会当日は、周辺集落代表も含めて52名が参加される中、区から経過を、役場から事業の進捗状況を説明してもらいました。その後、現在基盤整備事業に取り組まれている東近江市の小脇土地改良区事務局長と（農）おわきの郷代表理事を講師に招き、基盤整備の経過や状況、土地改良区の設立、高収益作物の取り組みなどについてお話いただきました。参加者からは、換地の調整や高収益作物の進め方、営農体制に関する質問などがあり、基盤整備事業の実施に向けた不安や期待がうかがわれました。

当課では、令和5年度には普及指導活動計画に取り上げ、4集落の営農体制の構築など話し合いを進めていきます。



集落からの経過説明



研修会の様子